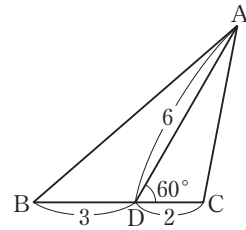


図形と計量①

右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺 BC 上に点 D があり、
 $AD = 6$, $BD = 3$, $CD = 2$, $\angle ADC = 60^\circ$ を満たしている。

- $$\frac{\boxed{\text{ウエ}} \sqrt{\boxed{\text{オ}}}}{\boxed{\text{カ}}} \quad \text{である。}$$

- (3) $\sin C = \frac{\boxed{\text{ケ}} \sqrt{\boxed{\text{コサ}}}}{\boxed{\text{シス}}}$ であり, $\triangle ABC$ の外接円の半径は $\frac{\boxed{\text{セ}} \sqrt{\boxed{\text{ソ}}}}{\boxed{\text{タ}}}$ である。



△ABCにおいて、3辺の長さの比は、 $AB:BC:CA=5:6:7$ である。

- $\frac{\boxed{\text{クケ}}\sqrt{\boxed{\text{コ}}}}{\boxed{\text{サシ}}}$ ，内接円の半径は $\frac{\boxed{\text{ス}}\sqrt{\boxed{\text{セ}}}}{\boxed{\text{ソ}}}$ である。

- このとき、 $BM = \boxed{\text{タ}}$ 、 $AM = \sqrt{\boxed{\text{チツテ}}}$ である。

[illegible][illegible]